



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月29日

上場会社名 ハウスコム株式会社 上場取引所 東
コード番号 3275 URL <https://www.housecom.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田村 穂
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 風間 直毅 TEL 03-6717-6939
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	9,630	5.9	△300	—	△271	—	△322	—
2024年3月期第3四半期	9,094	△7.5	△400	—	△395	—	△389	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △319百万円 (—%) 2024年3月期第3四半期 △392百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△42.18	—
2024年3月期第3四半期	△50.48	—

(注) 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」につきましては、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	9,879	6,807	68.6
2024年3月期	10,781	7,240	66.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 6,776百万円 2024年3月期 7,209百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	8.00	—	9.00	17.00
2025年3月期	—	10.00	—		
2025年3月期（予想）				0.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

大東建託株式会社を株式交換完全親会社、当社を株式交換完全子会社とする株式交換に伴い、所定の手続きを実施することにより、2025年1月30日付で上場廃止となる予定であることから、2025年3月期の期末配当は行いません。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,001	3.5	560	11.4	744	8.6	498	21.3	65.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	7,790,000株	2024年3月期	7,790,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	150,164株	2024年3月期	148,938株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	7,636,672株	2024年3月期3Q	7,714,258株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料については、TDnetにて開示するとともに2025年1月29日付で当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
(4) 事業等のリスク	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結損益計算書に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
3. その他	12
(1) 四半期ごとの連結業績の推移	12
(2) 通期連結業績予想	16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

ハウコム株式会社（以下、ハウコムという）は2024年10月29日、大東建託株式会社（以下、大東建託という）と、大東建託を株式交換完全親会社、ハウコムを株式交換完全子会社とする株式交換契約を締結しました。本株式交換は、大東建託においては、会社法第796条第2項の規定に基づき、株主総会の決議による承認を必要としない簡易株式交換の手続きにより、また、ハウコムにおいては、2024年12月20日に開催されたハウコム臨時株主総会にて本株式交換が決議されたことにより、2025年2月1日を効力発生日として行われる予定です。これに先立ち、ハウコムの普通株式は、2025年1月30日に株式会社東京証券取引所スタンダード市場において上場廃止（最終売買日は2025年1月29日）となります。

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、持ち直しているものの、その先行きについては、欧米における高い金利水準継続等の影響による景気の下振れリスクに留意する必要があります。日本経済については、個人消費の持ち直しに足踏みがみられ、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっているものの、雇用・所得環境が改善する下で、緩やかに回復しています。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間におけるハウコムグループ（以下「当社グループ」という）のコア事業である不動産賃貸仲介業を取り巻く環境は、日本で住居を探す外国人や企業など法人からの賃貸需要が大都市圏を中心に増加したことも相まって、引き続き底堅く推移しています。

また、中・長期的には、更なる事業の効率化を図り、高い収益が見込まれる地域に絞った新店舗の出店を実施するとともに、当社グループを構成する社員の多様な「個」にフォーカスしています。当社グループが社員一人ひとりに対し、働き甲斐を体感できる環境を常に提供できる企業体に変容・進化し、そこから生まれる社員のエンゲージメント力が顧客サービスに作用することで、より良い顧客体験と従業員体験を創出することを重要経営課題と位置付け、それに向けた各種取り組みをグループ全体で推進しています。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結経営成績は、営業収益9,630百万円（前年同四半期比5.9%増）となり、営業損失300百万円（前年同四半期は営業損失400百万円）、経常損失271百万円（前年同四半期は経常損失395百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失322百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失389百万円）となりました。

当第3四半期連結累計期間は、前述しました株式交換を実施するためのファイナンシャル・アドバイザー及びリーガル・アドバイザーへの業務委託料等141百万円を特別損失として計上しましたが、営業収益の増加により親会社株主に帰属する四半期純損失は前年同期に対し67百万円改善しました。

セグメントごとの業績は、次のとおりです。また、セグメント区分による各事業の連結決算への反映期間は（注1）（注2）に記載しています。

① 不動産関連事業

当社グループの主要で、不動産賃貸仲介業務及び関連サービスから成る不動産関連事業について、営業収益は8,230百万円（前年同四半期比2.9%増、234百万円増）、営業利益は1,064百万円（前年同四半期比9.7%増、93百万円増）となりました。

当第3四半期連結会計期間は、年末の休日数の増加により営業日数が前年同期に比べ3日減少したため、仲介件数は前年同期の水準に留まりましたが、仲介単価が増加したことから、不動産関連事業の営業収益、営業利益は共に増加しました。また、今期中に出店を計画していた5店舗に1店舗を追加した6店舗（金山店、登戸店、西宮店、十三店、大井町店、名古屋店）を2024年6月から順次出店したことも収益に寄与しました。

② 施工関連事業

不動産仲介を契機とする家主様・入居者様からの原状回復工事やリフォーム工事、鍵交換・サンタリー（害虫駆除・光触媒）工事の依頼に対応する諸工事等と、リフォームや改修工事等に関わる営繕・建築請負工事、下請け工事等から成る当社グループの施工関連事業について、営業収益は1,443百万円（前年同四半期比31.4%増、344百万円増）、営業利益は173百万円（前年同四半期比40.5%増、49百万円増）となりました。

当社グループの施工関連事業会社であるエスケイビル建材株式会社が当第3四半期連結会計期間において計上した都内の大型リフォーム工事による収益等により、施工関連事業の営業収益、営業利益は前年同期比で大幅に伸長

しました。

(注1) 「不動産関連事業」はハウコム株式会社及び子会社13社の合計14社により構成されています。また、当第3四半期連結累計期間の連結業績への反映期間は、以下のとおりです。

ハウコム株式会社 2024年4月1日より2024年12月31日迄。
 ハウコム東東京株式会社 2024年4月1日より2024年12月31日迄。
 ハウコム西東京株式会社 2024年4月1日より2024年12月31日迄。
 ハウコム東神奈川株式会社 2024年4月1日より2024年12月31日迄。
 ハウコム西神奈川株式会社 2024年4月1日より2024年12月31日迄。
 ハウコム埼玉株式会社 2024年4月1日より2024年12月31日迄。
 ハウコム千葉株式会社 2024年4月1日より2024年12月31日迄。
 ハウコム関東株式会社 2024年4月1日より2024年12月31日迄。
 ハウコム静岡株式会社 2024年4月1日より2024年12月31日迄。
 ハウコム東海株式会社 2024年4月1日より2024年12月31日迄。
 大阪ハウコム株式会社 2024年4月1日より2024年12月31日迄。
 琉球ハウコム株式会社 2024年4月1日より2024年12月31日迄。
 ハウコムテクノロジーズ株式会社 2024年4月1日より2024年12月31日迄。
 株式会社シーアールエヌ 2024年4月1日より2024年12月31日迄。

(注2) 「施工関連事業」は子会社2社により構成されています。また、当第3四半期連結累計期間の連結業績への反映期間は、以下のとおりです。なお、エスケイビル建材株式会社は、決算期変更に伴い2024年1月1日から2024年12月31日までを当第3四半期連結累計期間に取り込んでおります。

ハウコムコミュニケーションズ株式会社 2024年4月1日より2024年12月31日迄。
 エスケイビル建材株式会社 2024年1月1日より2024年12月31日迄。

当社グループの当第3四半期連結累計期間における経営成績は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	増減額	増減率
営業収益				
不動産関連事業	7,996,028	8,230,762	234,733	2.9%
施工関連事業	1,098,108	1,443,069	344,960	31.4%
調整額	—	△43,087	△43,087	—
合計	9,094,137	9,630,745	536,607	5.9%
営業利益又は営業損失(△)				
不動産関連事業	970,914	1,064,858	93,943	9.7%
施工関連事業	123,363	173,267	49,904	40.5%
調整額	△1,494,555	△1,538,598	△44,042	—
合計	△400,277	△300,472	99,805	—
経常損失(△)	△395,210	△271,205	124,005	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△389,400	△322,146	67,253	—

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、9,879百万円(前連結会計年度末は10,781百万円)となり、前連結会計年度末と比べ901百万円減少しました。

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、5,683百万円(前連結会計年度末は6,480百万円)とな

り、前連結会計年度末と比べ797百万円減少しました。これは現金及び預金が410百万円減少したことが主たる要因であります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、4,195百万円(前連結会計年度末は4,300百万円)となり、前連結会計年度末と比べ104百万円減少しました。これは投資その他の資産が101百万円増加したこと、及びソフトウェア等の無形固定資産が221百万円減少したことが主たる要因であります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、2,149百万円(前連結会計年度末は2,639百万円)となり、前連結会計年度末と比べ489百万円減少しました。これは税金の納付を行ったことにより未払法人税等が123百万円減少したこと、賞与の支給を行ったことにより賞与引当金が397百万円減少したことが主たる要因であります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、922百万円(前連結会計年度末は901百万円)となり、前連結会計年度末と比べ20百万円増加しました。これは退職給付に係る負債が32百万円増加したことが主たる要因であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、6,807百万円(前連結会計年度末は7,240百万円)となり、前連結会計年度末と比べ433百万円減少しました。これは剰余金の配当を145百万円行ったこと、並びに親会社株主に帰属する四半期純損失322百万円を計上したことが要因であります。

当社グループの当第3四半期連結会計期間末における財政状態は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	2024年3月末	2024年12月末	増減額
流動資産	6,480,363	5,683,288	△797,075
有形固定資産	330,997	346,810	15,813
無形固定資産	1,517,818	1,295,843	△221,974
投資その他の資産	2,451,830	2,553,267	101,437
資産合計	10,781,008	9,879,209	△901,798

	2024年3月末	2024年12月末	増減額
流動負債	2,639,287	2,149,583	△489,704
固定負債	901,167	922,163	20,995
純資産	7,240,553	6,807,463	△433,089

	2024年3月末	2024年12月末
自己資本比率	66.9%	68.6%

当社グループの財政状態は、これまでの事業活動の結果として資金と資本の蓄積が進み、高い水準の自己資本比率(68.6%)となっており、安全性の高い状況にあると認識しています。企業環境と事業戦略により重視すべき基準が変わり得るため単独の指標による評価は行っておりませんが、現時点では、成長投資向け資金・株主還元用原資が確保されているとともに、不確実性に対応することのできる財務内容であると評価しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月2日に公表しました通期の連結業績予想数値から変更はありません。

(4) 事業等のリスク

当第3四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,228,911	4,818,423
受取手形及び営業未収入金	517,425	384,952
棚卸資産	102,808	152,695
その他	643,571	340,621
貸倒引当金	△12,353	△13,404
流動資産合計	6,480,363	5,683,288
固定資産		
有形固定資産	330,997	346,810
無形固定資産		
のれん	596,546	552,053
顧客関連資産	69,278	56,289
ソフトウェア	844,805	672,409
ソフトウェア仮勘定	792	9,358
その他	6,394	5,732
無形固定資産合計	1,517,818	1,295,843
投資その他の資産		
投資有価証券	6,508	6,515
営業保証金	976,000	996,300
その他	1,469,321	1,550,452
投資その他の資産合計	2,451,830	2,553,267
固定資産合計	4,300,645	4,195,921
資産合計	10,781,008	9,879,209
負債の部		
流動負債		
営業未払金	341,051	293,526
未払費用	421,621	454,526
未払法人税等	136,964	13,936
未払消費税等	261,813	81,461
賞与引当金	678,428	280,605
その他	799,407	1,025,527
流動負債合計	2,639,287	2,149,583
固定負債		
退職給付に係る負債	765,767	798,199
資産除去債務	59,335	61,213
その他	76,065	62,749
固定負債合計	901,167	922,163
負債合計	3,540,455	3,071,746
純資産の部		
株主資本		
資本金	424,630	424,630
資本剰余金	333,030	350,268
利益剰余金	6,607,584	6,140,269
自己株式	△140,525	△126,365
株主資本合計	7,224,719	6,788,802
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△15,437	△12,610
その他の包括利益累計額合計	△15,437	△12,610
新株予約権	31,271	31,271
純資産合計	7,240,553	6,807,463
負債純資産合計	10,781,008	9,879,209

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業収益	9,094,137	9,630,745
営業費用	9,494,415	9,931,217
営業損失(△)	△400,277	△300,472
営業外収益		
受取利息	376	107
受取配当金	201	201
受取補償金	—	9,362
雑収入	5,925	19,915
営業外収益合計	6,502	29,586
営業外費用		
支払利息	1,233	59
雑損失	201	259
営業外費用合計	1,435	319
経常損失(△)	△395,210	△271,205
特別利益		
負ののれん発生益	7,385	—
特別利益合計	7,385	—
特別損失		
投資有価証券評価損	85,039	—
株式交換関連費用	—	141,511
特別損失合計	85,039	141,511
税金等調整前四半期純損失(△)	△472,864	△412,716
法人税、住民税及び事業税	132,611	14,243
法人税等調整額	△216,163	△104,813
法人税等合計	△83,551	△90,569
四半期純損失(△)	△389,312	△322,146
非支配株主に帰属する四半期純利益	87	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△389,400	△322,146

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純損失(△)	△389,312	△322,146
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△2,974	2,826
その他の包括利益合計	△2,974	2,826
四半期包括利益	△392,287	△319,320
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△392,375	△319,320
非支配株主に係る四半期包括利益	87	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

当社グループの営業形態として賃貸入居需要の繁忙期である第4四半期に賃貸仲介件数が増加することから、業績は季節的に変動し、営業収益・利益ともに上期より下期、特に第4四半期の割合が大きくなる傾向があります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
減価償却費	235,399千円	237,056千円
のれんの償却額	44,493千円	44,493千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計上額 (注2)
	不動産関連事業	施工関連事業			
営業収益					
外部顧客への売上高	7,996,028	1,098,108	9,094,137	—	9,094,137
仲介手数料収入	3,659,569	—	3,659,569	—	3,659,569
仲介業務関連収入	4,268,440	—	4,268,440	—	4,268,440
完成業務高	—	1,098,108	1,098,108	—	1,098,108
その他の収入	68,018	—	68,018	—	68,018
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,996,028	1,098,108	9,094,137	—	9,094,137
セグメント利益	970,914	123,363	1,094,278	△1,494,555	△400,277

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,494,555千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は主に親会社本社の人事・総務部門等管理部門に係る費用です。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業損失と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

「不動産関連事業」のセグメントにおいて、株式会社シーアールエヌの株式を取得したことにより、負ののれん発生益が発生しております。

当該事象による負ののれん発生益の計上額は7,385千円であります。なお、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益には含まれておりません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計上額 (注2)
	不動産関連事業	施工関連事業			
営業収益					
外部顧客への売上高	8,230,762	1,399,982	9,630,745	—	9,630,745
仲介手数料収入	3,764,749	—	3,764,749	—	3,764,749
仲介業務関連収入	4,384,740	—	4,384,740	—	4,384,740
完成業務高	—	1,399,982	1,399,982	—	1,399,982
その他の収入	81,272	—	81,272	—	81,272
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	43,087	43,087	△43,087	—
計	8,230,762	1,443,069	9,673,832	△43,087	9,630,745
セグメント利益	1,064,858	173,267	1,238,125	△1,538,598	△300,472

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,538,598千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は主に親会社本社の人事・総務部門等管理部門に係る費用です。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業損失と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. その他

(1) 四半期ごとの連結業績の推移

① 第1四半期(4月～6月)の連結業績

(単位：千円)

	2023年3月期 第1四半期 (4月～6月) 実績	2024年3月期 第1四半期 (4月～6月) 実績	2025年3月期 第1四半期 (4月～6月) 実績	前期増減額	前期増減率
営業収益					
不動産関連事業	3,230,086	2,818,472	2,843,602	25,130	0.9%
施工関連事業	419,097	404,047	599,986	195,938	48.5%
調整額	—	—	△19,758	△19,758	—
合計	3,649,183	3,222,519	3,423,830	201,310	6.2%
営業費用	3,554,051	3,279,946	3,429,417	149,471	4.6%
営業利益又は営業損失(△)					
不動産関連事業	583,228	420,120	467,804	47,684	11.4%
施工関連事業	35,401	48,077	58,832	10,755	22.4%
調整額	△523,498	△525,624	△532,224	△6,600	—
合計	95,131	△57,426	△5,587	51,839	—
営業利益率	2.6%	△1.8%	△0.2%	—	1.6p
営業外損益	1,864	582	9,344	8,762	—
経常利益又は経常損失(△)	96,996	△56,844	3,757	60,601	—
経常利益率	2.7%	△1.8%	0.1%	—	1.9p
特別損益	—	7,385	—	△7,385	—
法人税等	5,436	1,737	13,700	11,963	688.7%
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は親会社株主に帰属 する四半期純損失(△)	91,559	△51,195	△9,942	41,252	—

② 第2四半期（7月～9月）の連結業績

(単位：千円)

	2023年3月期 第2四半期 (7月～9月) 実績	2024年3月期 第2四半期 (7月～9月) 実績	2025年3月期 第2四半期 (7月～9月) 実績	前期増減額	前期増減率
営業収益					
不動産関連事業	2,831,127	2,670,006	2,756,824	86,818	3.3%
施工関連事業	377,528	351,713	422,485	70,771	20.1%
調整額	—	—	△21,585	△21,585	—
合計	3,208,656	3,021,719	3,157,725	136,005	4.5%
営業費用	3,304,741	3,124,727	3,265,479	140,751	4.5%
営業利益又は営業損失(△)					
不動産関連事業	355,177	342,918	393,227	50,308	14.7%
施工関連事業	32,083	44,413	61,698	17,284	38.9%
調整額	△483,346	△490,340	△562,679	△72,339	—
合計	△96,085	△103,007	△107,753	△4,746	—
営業利益率	△3.0%	△3.4%	△3.4%	—	0.0p
営業外損益	3,042	2,930	17,024	14,094	481.0%
経常損失(△)	△93,042	△100,077	△90,728	9,348	—
経常利益率	△2.9%	△3.3%	△2.9%	—	0.4p
特別損益	—	—	—	—	—
法人税等	15,701	△30,226	△9,902	20,324	—
親会社株主に帰属する四半期 純損失(△)	△108,744	△69,937	△80,825	△10,888	—

③ 第3四半期(10月～12月)の連結業績

(単位：千円)

	2023年3月期 第3四半期 (10月～12月) 実績	2024年3月期 第3四半期 (10月～12月) 実績	2025年3月期 第3四半期 (10月～12月) 実績	前期増減額	前期増減率
営業収益					
不動産関連事業	2,560,372	2,507,550	2,630,335	122,784	4.9%
施工関連事業	413,271	342,348	420,598	78,250	22.9%
調整額	—	—	△1,744	△1,744	—
合計	2,973,643	2,849,898	3,049,189	199,291	7.0%
営業費用	3,304,934	3,089,741	3,236,320	146,579	4.7%
営業利益又は営業損失(△)					
不動産関連事業	65,801	207,875	203,825	△4,049	△1.9%
施工関連事業	51,136	30,872	52,736	21,864	70.8%
調整額	△448,228	△478,591	△443,694	34,896	—
合計	△331,290	△239,843	△187,131	52,711	—
営業利益率	△11.1%	△8.4%	△6.1%	—	2.3p
営業外損益	5,728	1,554	2,897	1,343	86.4%
経常損失(△)	△325,562	△238,289	△184,233	54,055	—
経常利益率	△10.9%	△8.4%	△6.0%	—	2.4p
特別損益	—	△85,039	△141,511	△56,471	—
法人税等	△72,876	△55,062	△94,367	△39,305	—
親会社株主に帰属する四半期 純損失(△)	△252,685	△268,267	△231,378	36,888	—

④ 第3四半期連結累計期間（4月～12月）の連結業績

（単位：千円）

	2023年3月期 第3四半期 （4月～12月） 実績	2024年3月期 第3四半期 （4月～12月） 実績	2025年3月期 第3四半期 （4月～12月） 実績	前期増減額	前期増減率
営業収益					
不動産関連事業	8,621,585	7,996,028	8,230,762	234,733	2.9%
施工関連事業	1,209,896	1,098,108	1,443,069	344,960	31.4%
調整額	—	—	△43,087	△43,087	—
合計	9,831,482	9,094,137	9,630,745	536,607	5.9%
営業費用	10,163,726	9,494,415	9,931,217	436,802	4.6%
営業利益又は営業損失（△）					
不動産関連事業	1,004,207	970,914	1,064,858	93,943	9.7%
施工関連事業	118,621	123,363	173,267	49,904	40.5%
調整額	△1,455,073	△1,494,555	△1,538,598	△44,042	—
合計	△332,243	△400,277	△300,472	99,805	—
営業利益率	△3.4%	△4.4%	△3.1%	—	1.3 p
営業外損益	10,634	5,067	29,267	24,200	477.6%
経常損失（△）	△321,608	△395,210	△271,205	124,005	—
経常利益率	△3.3%	△4.3%	△2.8%	—	1.5 p
特別損益	—	△77,654	△141,511	△63,857	—
法人税等	△51,738	△83,551	△90,569	△7,018	—
親会社株主に帰属する四半期 純損失（△）	△269,870	△389,400	△322,146	67,253	—

(2) 通期連結業績予想

(単位：千円)

	2023年3月期 連結会計年度 (4月～3月) 実績	2024年3月期 連結会計年度 (4月～3月) 実績	2025年3月期 連結会計年度 (4月～3月) 計画	増減率
営業収益				
不動産関連事業	12,540,795	11,951,172	12,147,587	1.6%
施工関連事業	1,638,522	1,577,880	1,854,145	17.5%
合計	14,179,318	13,529,052	14,001,733	3.5%
営業費用	13,784,994	13,026,481	13,441,663	3.2%
営業利益	394,323	502,571	560,069	11.4%
営業利益率	2.8%	3.7%	4.0%	0.3 p
営業外損益	226,349	183,112	184,645	0.8%
経常利益	620,673	685,683	744,715	8.6%
経常利益率	4.4%	5.1%	5.3%	0.2 p
特別損益	△38,368	△116,832	△38,092	—
法人税等	254,953	157,906	208,363	32.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	327,351	410,857	498,259	21.3%
当期純利益率	2.3%	3.0%	3.6%	0.6 p